

感染対策室の状況

(1) 2022年度の主な取り組み

<感染対策室>

- 1) 感染対策上重要な微生物の検出については、細菌室との報告体制により、速やかに現場の状況確認等を行い、感染対策指導や実施状況の確認を行った。
- 2) 院内、院外で発生している感染症情報について、院内LANを用いて全職員へ発信した。
- 3) 2022年より感染対策向上加算に変更となり、当院は加算1を取得しているため入院初日に710点が加算されることになった。
- 4) 連携病院を対象とした相談室が当院感染対策室内に設置されており、コンサルテーションを実施した。
- 5) 感染対策向上加算連携病院や新川地域の中小病院、開業医と合同カンファレンスを年4回開催し情報交換を行った。(2022年8月4日、10月20日、12月1日、2023年3月2日)
- 6) 加算1連携病院の評価ラウンドを相互で実施し、地域連携を図った。(2022年9月1日富山労災病院より当院へ評価ラウンドを実施、2023年2月15日当院は市立砺波総合病院へ評価ラウンドを実施し、3病院間で相互の評価がなされた)
- 7) 2022年度は下記の施設と感染対策向上加算連携をしている。
 - ※加算1連携病院：市立砺波総合病院、富山労災病院
 - ※加算2連携病院：あさひ総合病院
 - ※加算3連携病院：坂東病院
 - ※外来加算連携施設：こいずみクリニック、高桜内科医院、耳鼻咽喉科中川医院、すみれ内科クリニック、山本クリニック
 - ※新川地域連携中小病院：丸川病院

<感染対策会議>

目標1：新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する院内感染対策の強化。特に院内感染の防止に努めると共に、院内感染が発生した場合は事例への早期介入と早期終息をめざす

- ①COVID-19（変異株含む）に対するマニュアルの変更、スタッフへの周知や教育を継続的にする。(発熱外来、COVID外来、自動車外来、集中棟Bゾーン（感染症病棟）の対応、国や県の決定事項への柔軟な対応など) 当院としての混乱を防ぎ適宜決定および実行する。

⇒達成：マニュアル変更時は、院内LAN上で掲示し、またFreeフォルダー内でも管理し全スタッフに周知した。

- ②COVID-19の院内感染ゼロを目指す。

⇒未達成：職員、患者のCOVID判明時は速やかに情報収集し、関係部署の接触者をリストアップし適切な検査（院内or委託PCRまたは抗原定性検査）を実施するなどの対応を行った。7月中旬より第7波に入りコロナ陽性者が増え、10月よりCOVID-19のクラスターが7件発生した。感染拡大の原因として手指消毒のタイミング、不適切な个人防护具の着脱、エアロゾル発生時にN95マスクの未装着、換気等があげられ、ICTから感染制御の強化や指導を実施した。

- ③COVID-19症例への適切な診断と治療を目指す。COVID-19確定例の院内における死亡者を最小限に留める：5例以内。

⇒未達成：コロナ陽性となり療養期間中に死亡した患者は17名。そのうち心肺停止状態にて救急外来受診時に抗原陽性判明者4名、自宅での死亡者1名であった。第7波に入り医療機関や高齢者施設などでクラスターが多数発生し、高齢者の入院患者が増え基礎疾患悪化による死亡者数が増えた。

目標 2：管理近隣の医療施設との連携を深めるため、抗菌薬適正使用支援や感染相談（コンサルテーション）支援体制を整える

⇒達成：地域連携医療施設と年 4 回の合同カンファレンスを開催。厚生センターから新型コロナウイルス感染症に対する動向や、5 類に向けての情報提供あり。薬剤師よりサーベイランスについて参加施設間のデータ比較について説明。また JANIS、J-SIPHE への参加を呼びかけた。今後も連携医療施設と合同カンファレンスや相互ラウンドなどを通じ連携を図り、地域全体で情報共有し感染制御を行っていく。

目標 3：インフルエンザやノロウイルス等の院内感染発生に対し早期介入を行い、アウトブレイク発生ゼロをめざす

⇒達成：インフルエンザやノロウイルス等のアウトブレイクは 0 件であった。

目標 4：AST 業務の体制を再検討する（業務分担など）

⇒未達成：現状、薬剤師が対象患者の把握・介入・フォローアップを行っているが、担当者の薬剤科業務増加があり、業務分担等について検討する時間を捻出できなかった。2022 年度の診療報酬改定で感染対策向上加算 1 の取得に抗菌薬適正使用支援チームが必須条件となっているため、属人的なチームのあり方を是正していく必要があり、組織としての対応が望まれる。

(2) 実績内容

1) 感染対策に関する委員会の開催実績

委員会名	設置年月日	令和 4 年度開催実績
感 染 対 策 会 議	平成元年 4 月 1 日	12 回（定例会毎月 1 回）
感 染 制 御 チ ー ム (ICT)	平成 19 年 4 月 1 日	48 回（毎週水曜日）
抗菌薬適正使用支援チーム (AST)	平成 30 年 4 月 1 日	70 回（毎週水曜日、隔週月曜日）

2) 院内ラウンド

月（回数）	ラウンド部署	月（回数）	ラウンド部署
4 月（5 回）	東病棟 2 階、5 階、6 階、ICU、栄養科	10 月（22 回）	東病棟 2 階、西病棟 2 階、さくらんぼ（院内保育）、感染症病棟
5 月（5 回）	東病棟 3 階、4 階、7 階	11 月（7 回）	東病棟 3 階、5 階、6 階、通院治療室、薬剤科
6 月（5 回）	東病棟 5 階、ICU、腎センター、リハビリ	12 月（5 回）	東病棟 6 階、感染症病棟
7 月（13 回）	東病棟 7 階、腎センター、感染症病棟	1 月（2 回）	感染症病棟
8 月（13 回）	東病棟 6 階、救急外来、感染症病棟	2 月（3 回）	感染症病棟
9 月（18 回）	外来（小児科、呼吸器外科）、感染症病棟、カリエール	3 月（2 回）	感染症病棟

3) サーベイランス

2022年

2023年

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (※平均)
MRSA 検出率 (MRSA 検出数 / (MRSA+MSSA) 検出数 %)	全体	36.1%	31.6%	24.3%	21.4%	31.8%	40.9%	27.8%	32.3%	28.3%	29.5%	35.7%	44.4%	※ 32.0%
		13/36	12/38	9/37	9/42	14/44	18/44	10/36	11/34	13/46	13/44	15/42	28/63	
	入院	27.3%	50%	20%	23.1%	58.9%	38.5%	30.8%	35.7%	38.9%	40%	43.8%	63.1%	※ 39.1%
		3/11	5/10	1/5	3/13	10/17	5/13	4/13	5/14	7/18	4/10	7/16	12/19	
	外来	40%	25%	25%	20.7%	14.8%	41.9%	26.1%	30%	21.4%	26.5%	30.8%	36.3%	※ 28.2%
		10/25	8/32	8/32	6/29	4/27	13/31	6/23	6/20	6/28	9/34	8/26	16/44	
MRSA 陽性患者数		5	5	4	4	9	9	6	9	8	6	6	9	80
MDRP (多剤耐性緑膿菌) (検出検体数)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ESBL (基質拡張型β-ラ クタマーゼ) 産生菌 (検出検体数)		2	1	3	5	3	9	4	3	2	2	2	2	38
メタロβ-ラクタマーゼ産 生菌 (検出検体数)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
VRE (バンコマイシン耐 性腸球菌) (検出検体数)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菌血症患者数 (人/月)		33	32	21	30	35	33	23	24	26	26	37	29	349
速乾性手指消毒用アル コール消費量 (ml/月) 病 院全体		144,300	147,620	146,240	153,960	171,200	161,860	196,380	183,400	198,420	168,970	175,750	146,140	1,994,240
カルバペネム系抗生剤 使用量 (g/月)		431	528.8	340	503.18	417.85	527.42	743.59	446.5	492	602	507.5	394.5	5934.3
メロペン		431	528.8	340	503.18	417.85	527.42	743.59	446.5	492	602	507.5	394.5	5934.3
チエナム		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
フィニバックス (0.5)		0	0	0	0	0	4.5	9	0	0	0	0	0	13.5
SSI 発生件数		0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	4
死亡退院患者率 (%) = 死亡退院患者数 / 退院患 者数		4.20%	3.54%	2.94%	4.43%	3.26%	3.97%	2.51%	4.49%	5.95%	7.12%	4.48%	3.33%	※ 4.19%
針刺し・切創・体液汚染 事故件数		5	4	1	2	2	3	3	0	0	5	4	2	31

4) 令和4年度院内感染研修会および勉強会

i) 感染対策研修会

開催日	対象部署	対象者	テーマ	参加人数	講演者
8月10日	第1回感染対策研修会・第1回抗菌薬適正使用研修会	全職員委託	新型コロナウイルス感染症について 抗菌薬適正使用について	926名 (委託151名含む)	ICTリンク会・臨床検査技師・薬剤師
12月15日	第2回感染対策研修会	全職員委託	手指衛生の基礎 (DVD研修)	846名 (委託73名含む)	ICTリンク会
12月23日	第2回抗菌薬適正使用研修会	全職員委託	細菌と抗生剤の基本的関係	923名 (委託156名含む)	小児科：渡辺医師

ii) 2022年度院内研修会及び部署別勉強会

開催日	対象部署	対象者	テーマ	参加人数	講演者
4月1日	新任医師	新任医師	感染対策について	27名	渡辺
4月5日	新任初期研修医	新任初期研修医	標準予防策について	9名	高山
4月21日	看護補助者中途採用者研修	看護補助者	新型コロナウイルス感染症・標準予防策・環境整備・感染対策マニュアルについて	4名	稲村
5月20日	育児休暇明け看護師研修	看護師	標準予防策、針刺し、感染対策マニュアルについて、医療産業廃棄物について	4名	稲村
6月2日	薬剤科	研修生	当院のCOVID-19対応について	2名	富田
6月10日	育児休暇明け看護師研修	看護師	標準予防策、針刺し、感染対策マニュアルについて、医療産業廃棄物について	3名	富田
7月1日	看護部	看護補助者	正しい感染予防策を学ぼう	27名	富田
7月5日	看護部	高校生	正しい感染予防策を学ぼう	7名	富田
7月8日	看護部	新人看護補助者	新型コロナウイルス感染症・標準予防策・環境整備・感染対策マニュアルについて	4名	富田
7月15日	看護部	高校生	正しい感染予防策を学ぼう	12名	富田
9月22日	看護部	看護師	个人防护具の装着について	8名	富田
9月26日	総務課	中学生	感染対策室の業務について	10名	富田
9月27日	看護部	中学生	感染対策室は正しい手指衛生からはじまる	10名	富田
9月28日	看護部	中学生	感染対策室は正しい手指衛生からはじまる	10名	富田
9月29日	看護部	中学生	感染対策室の業務について	10名	富田
10月21日	新採用看護補助者研修	看護補助者	標準予防策、針刺し、感染対策マニュアルについて、医療産業廃棄物について	1名	富田
1月12日	育児休暇明け看護師研修	看護師	標準予防策、針刺し、感染対策マニュアルについて、医療産業廃棄物について	7人	富田